



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年1月31日

上場会社名 株式会社北日本銀行 上場取引所 東  
 コード番号 8551 URL <https://www.kitagin.co.jp/>  
 代表者(役職名) 取締役頭取 (氏名) 石塚 恭路  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 高橋 学 (TEL) 019-653-1111  
 配当支払開始予定日 ー  
 特定取引勘定設置の有無 無  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	20,085	△6.9	4,826	42.9	3,479	57.2
2024年3月期第3四半期	21,571	22.9	3,378	△8.7	2,213	△12.9

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 3,441百万円(△39.3%) 2024年3月期第3四半期 5,672百万円(ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	411.62	410.75
2024年3月期第3四半期	262.70	261.68

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	1,561,197	88,749	5.7
2024年3月期	1,522,676	86,040	5.6

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 88,712百万円 2024年3月期 85,973百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	30.00	—	50.00	80.00
2025年3月期	—	40.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	60.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,900	△10.7	5,400	31.8	3,800	23.6	449.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	8,793,776株	2024年3月期	8,793,776株
2025年3月期3Q	332,954株	2024年3月期	354,635株
2025年3月期3Q	8,453,016株	2024年3月期3Q	8,426,874株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料

目 次

1. 経営成績等の概況 .....	P. 2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況 .....	P. 2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況 .....	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P. 4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	P. 6
(継続企業の前提に関する注記) .....	P. 6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	P. 6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	P. 6
(会計方針の変更) .....	P. 6
(セグメント情報等の注記) .....	P. 6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	P. 7
2025年3月期 第3四半期決算説明資料 .....	P. 8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期(2024年4月1日~2024年12月31日)の経常収益は、資金運用収益が増加したものの、株式等売却益が減少したことなどにより、前年同四半期比1,486百万円減少して20,085百万円となりました。

経常費用は、リース関連費用や国債等債券売却損が減少したことなどにより、前年同四半期比2,934百万円減少して15,259百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同四半期比1,448百万円増加の4,826百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比1,266百万円増加の3,479百万円となりました。

セグメントごとの損益状況につきましては、「銀行業」の経常収益が資金運用収益が増加したものの、株式等売却益が減少したことなどにより、前年同四半期比143百万円減少して17,790百万円、セグメント利益である経常利益が経常収益は減少したものの国債等債券売却損の減少や与信費用の減少などにより、前年同四半期比1,290百万円増加して4,641百万円となりました。「リース業」の経常収益がリース関連収入の減少などにより前年同四半期比1,190百万円減少して2,488百万円、セグメント利益である経常利益が経常収益は減少したもののリース関連費用や貸倒引当金繰入額の減少などにより前年同四半期比115百万円増加して95百万円となりました。「クレジットカード業・信用保証業」の経常収益が保証料収入の減少などにより前年同四半期比14百万円減少して521百万円、セグメント利益である経常利益が前年同四半期比10百万円増加して156百万円となりました。

### (2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

預金残高(譲渡性預金含む)は、個人預金及び公金・金融機関預金が増加したことなどにより、前連結会計年度末比352億円増加して1兆4,564億円となりました。

貸出金残高は、住宅ローンが増加したことなどにより、前連結会計年度末比127億円増加して1兆900億円となりました。

有価証券残高については、国内外の投資環境や市場動向に留意した取り組みの結果、前連結会計年度末比28億円増加して2,706億円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月14日に公表いたしました配当予想を変更しております。詳細につきましては、2025年1月31日公表の「配当予想の修正(増配)および自己株式取得に係る事項の決定ならびに自己株式の消却に関するお知らせ」をご参照ください。

2025年3月期の連結業績予想については、2024年11月12日公表の数値から変更はございません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	134,166	156,574
買入金銭債権	207	84
商品有価証券	46	4
金銭の信託	8,941	9,106
有価証券	267,772	270,630
貸出金	1,077,289	1,090,000
外国為替	1,921	1,489
リース債権及びリース投資資産	9,313	9,253
その他資産	10,250	10,806
有形固定資産	14,929	14,626
無形固定資産	1,262	1,185
退職給付に係る資産	2,649	2,710
繰延税金資産	191	191
支払承諾見返	2,647	2,154
貸倒引当金	△8,912	△7,621
資産の部合計	1,522,676	1,561,197
<b>負債の部</b>		
預金	1,418,239	1,453,462
譲渡性預金	3,000	3,000
借入金	1,621	1,482
その他負債	4,157	5,686
賞与引当金	353	90
役員賞与引当金	16	—
退職給付に係る負債	1,643	1,660
役員退職慰労引当金	3	3
睡眠預金払戻損失引当金	48	47
ポイント引当金	9	12
繰延税金負債	2,769	2,755
再評価に係る繰延税金負債	2,126	2,091
支払承諾	2,647	2,154
負債の部合計	1,436,635	1,472,448
<b>純資産の部</b>		
資本金	7,761	7,761
資本剰余金	4,989	4,996
利益剰余金	56,969	59,766
自己株式	△829	△778
株主資本合計	68,890	71,745
その他有価証券評価差額金	11,511	11,537
土地再評価差額金	4,666	4,588
退職給付に係る調整累計額	904	841
その他の包括利益累計額合計	17,083	16,967
新株予約権	66	36
純資産の部合計	86,040	88,749
負債及び純資産の部合計	1,522,676	1,561,197

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
経常収益	21,571	20,085
資金運用収益	12,727	13,497
(うち貸出金利息)	9,331	9,763
(うち有価証券利息配当金)	3,227	3,490
役務取引等収益	2,044	2,148
その他業務収益	3,744	2,538
その他経常収益	3,055	1,901
経常費用	18,193	15,259
資金調達費用	80	549
(うち預金利息)	68	535
役務取引等費用	1,534	1,719
その他業務費用	5,634	2,428
営業経費	9,812	9,710
その他経常費用	1,131	852
経常利益	3,378	4,826
特別利益	2	20
固定資産処分益	2	20
特別損失	170	132
固定資産処分損	20	93
減損損失	150	38
税金等調整前四半期純利益	3,210	4,713
法人税、住民税及び事業税	996	1,233
法人税等合計	996	1,233
四半期純利益	2,213	3,479
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,213	3,479

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	2,213	3,479
その他の包括利益	3,458	△37
その他有価証券評価差額金	3,494	25
退職給付に係る調整額	△35	△63
四半期包括利益	5,672	3,441
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,672	3,441

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の処理

当行及び連結子会社の税金費用は、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額
	銀行業	リース業	クレジット カード業・ 信用保証業	計		
経常収益						
外部顧客に対する経常収益	17,775	3,676	119	21,571	—	21,571
セグメント間の内部経常収益	158	2	415	576	△576	—
計	17,933	3,678	535	22,147	△576	21,571
セグメント利益又は損失(△)	3,351	△20	146	3,477	△99	3,378

- (注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。  
 2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。  
 3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

銀行業セグメントにおいて、営業利益の減少によるキャッシュ・フローの低下及び継続的な地価の低下等により、投資額の回収が見込めなくなった資産について、減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては、150百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。



当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	クレジット カード業・ 信用保証業	計		
経常収益						
外部顧客に対する経常収益	17,677	2,486	115	20,279	△193	20,085
セグメント間の内部経常収益	113	2	406	522	△522	—
計	17,790	2,488	521	20,801	△715	20,085
セグメント利益	4,641	95	156	4,894	△68	4,826

- (注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。  
 2. 外部顧客に対する経常収益の調整額は、貸倒引当金繰入額の調整によるものであります。  
 3. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。  
 4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

銀行業セグメントにおいて、営業利益の減少によるキャッシュ・フローの低下及び継続的な地価の低下等により、投資額の回収が見込めなくなった資産について、減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては、38百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	564 百万円	654 百万円

## 2025年3月期 第3四半期決算説明資料

### 1. 損益状況【単体】

- **経常収益**は、資金運用収益が増加したものの、株式等売却益が減少したことなどにより、前年同四半期比143百万円減少の17,790百万円となりました。
- **業務粗利益**は、国債等債券売却損が減少したことなどにより、前年同四半期比2,154百万円増加の12,820百万円となりました。
- **実質業務純益**は、業務粗利益が増加したことなどにより、前年同四半期比2,206百万円増加の3,292百万円となりました。
- **経常利益**は、株式等売却益が減少したものの、実質業務純益の増加や与信費用が減少したことなどにより前年同四半期比1,290百万円増加の4,641百万円となり、**四半期純利益**は、前年同四半期比1,139百万円増加の3,369百万円となりました。
- なお、2025年3月期通期業績予想比進捗率は、経常収益が79.0%、経常利益が89.2%、四半期純利益が91.0%と順調に推移しておりますが、今後の与信費用発生の可能性も考慮し、業績予想については2024年11月12日公表の数値から変更はございません。

(単位：百万円)

	当四半期 25年3月期 第3四半期累計期間		前年同四半期 24年3月期 第3四半期 累計期間	25年3月期 通期 業績予想値 (12ヶ月間)	<参考> 24年3月期 実績 (12ヶ月)
		増減			
<b>経常収益</b>	17,790	△ 143	17,933	22,500	24,423
<b>業務粗利益</b>	<b>12,820</b>	<b>2,154</b>	<b>10,666</b>		<b>14,341</b>
資金利益	13,037	265	12,772		17,058
役務取引等利益	△ 17	△ 80	63		92
その他業務利益	△ 199	1,969	△ 2,168		△ 2,808
うち国債等債券損益	△ 201	1,981	△ 2,182		△ 2,828
経費 (除く臨時処理分) (△)	9,527	△ 53	9,580		12,719
うち人件費(△)	4,752	122	4,630		6,130
うち物件費(△)	4,192	△ 135	4,327		5,786
<b>実質業務純益</b> ※1	<b>3,292</b>	<b>2,206</b>	<b>1,086</b>		<b>1,621</b>
<b>コア業務純益</b> ※2	<b>3,493</b>	<b>225</b>	<b>3,268</b>	<b>4,200</b>	<b>4,449</b>
除く投資信託解約損益	3,164	135	3,029		4,210
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	—	△ 185	185		249
業務純益	3,292	2,392	900		1,372
臨時損益	1,348	△ 1,103	2,451		2,588
うち不良債権処理額(△) ②	697	201	496		1,171
うち貸倒引当金戻入益 ③	1,027	1,027	—		—
うち償却債権取立益 ④	150	121	29		37
うち株式等関係損益	511	△ 1,598	2,109		2,772
<b>経常利益</b>	<b>4,641</b>	<b>1,290</b>	<b>3,351</b>	<b>5,200</b>	<b>3,960</b>
特別損益	△ 112	56	△ 168		△ 199
税引前四半期 (当期) 純利益	4,528	1,346	3,182		3,760
法人税等(△)	1,159	208	951		744
<b>四半期 (当期) 純利益</b>	<b>3,369</b>	<b>1,139</b>	<b>2,230</b>	<b>3,700</b>	<b>3,016</b>
実質与信費用(△) (=①+②-③-④)	△ 480	△ 1,133	653		1,383

※1 実質業務純益 = 業務粗利益 - 経費      ※2 コア業務純益 = 実質業務純益 - 国債等債券損益

※ 上記業績予想につきましては、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2.預金、貸出金等の残高【単体】

- ▶ 当四半期末の**預金残高**は、法人預金及び公金・金融機関預金が増加したことなどにより、預金残高全体（譲渡性預金含む）では前年同四半期末比295億円増加の1兆4,584億円となりました。
- ▶ **預かり資産残高**は、投資信託残高が増加したことなどにより、前年同四半期末比35億円増加の1,205億円となりました。
- ▶ **貸出金残高**は、住宅ローンが増加したことなどにより、前年同四半期末比252億円増加の1兆980億円となりました。

### (1)預金残高

(単位：百万円)

	2024年12月末 (A)	2023年12月末 (B)	増減 (A) - (B)	2024年3月末
預金総額（譲渡性預金含む）	1,458,474	1,428,952	29,522	1,423,534
預金	1,455,474	1,425,952	29,522	1,420,534
個人預金	1,032,511	1,029,644	2,867	1,019,999
法人預金	365,578	357,784	7,794	364,112
公金・金融機関	57,385	38,524	18,861	36,422
譲渡性預金	3,000	3,000	0	3,000

### (2)預かり資産残高

(単位：百万円)

	2024年12月末 (A)	2023年12月末 (B)	増減 (A) - (B)	2024年3月末
生保・投信預かり残高	120,538	116,964	3,574	118,490
生命保険	89,130	88,742	388	88,781
うち個人年金保険	14,817	13,223	1,594	13,594
投資信託残高	31,407	28,222	3,185	29,709

(参考)

国債等預かり残高	13,290	12,306	984	11,794
----------	--------	--------	-----	--------

※生命保険は「有効契約の保険料残高(平準払保険を除く)」を記載しております。

### (3)貸出金残高

(単位：百万円)

	2024年12月末 (A)	2023年12月末 (B)	増減 (A) - (B)	2024年3月末
貸出金総額	1,098,020	1,072,742	25,278	1,085,241
事業性貸出金	514,529	508,816	5,713	516,523
個人ローン	520,725	501,468	19,257	504,220
住宅ローン	493,189	473,485	19,704	475,959
その他ローン	27,535	27,982	△ 447	28,261
地公体貸出	62,765	62,457	308	64,497

### 3. リスク管理債権及び金融再生法開示債権の状況【単体】

➤ 当四半期末の金融再生法開示債権は、前年同四半期末比2,168百万円減少し16,958百万円となりました。また、総与信に占める割合は、前年同四半期末比0.24%低下して1.52%となりました。

(単位：百万円)

	2024年12月末		2023年12月末		2024年3月末	
	単体	連結	単体	連結	単体	連結
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,054	6,354	5,662	10,192	5,662	10,192
危険債権	10,507	9,459	10,192	3,281	10,192	3,281
要管理債権	1,396	3,312	112	3,168	1,396	3,168
三月以上延滞債権	133	88	112	3,168	133	3,168
貸出条件緩和債権	1,262	3,223	3,168	19,136	1,262	19,136
合計(A)	16,958	19,126	19,136	1,077,571	16,958	1,077,571
正常債権	1,092,213	1,064,561	1,077,571	1,096,707	1,092,213	1,096,707
総与信額(B)	1,109,172	1,083,688	1,096,707	1.74%	1,109,172	1.74%
総与信に占める割合(A)/(B)	1.52%	1.76%	1.74%		1.52%	1.76%

(注) 1. 算定方法については、当行の定める「資産の自己査定基準」に基づき、2024年12月末時点で実施した資産査定結果による債務者区分を前提としております。

2. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」のうち、無価値と認められる部分については直接償却相当額として当該金額を減額しております。

※ 債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権	実質破綻先、破綻先の債権
危険債権	破綻懸念先の債権
要管理債権	要注意先のうち、元本又は利息の支払いが3ヶ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権

### 4. 自己資本比率(国内基準)【単体・連結】

➤ 当四半期末の自己資本比率は、単体が前年同四半期末比0.13%上昇し8.77%、連結が前年同四半期末比0.15%上昇し9.05%となりました。

(単位：百万円)

	2024年12月末		2023年12月末		2024年3月末	
	単体	連結	単体	連結	単体	連結
自己資本比率	8.77%	9.05%	8.64%	8.90%	8.66%	8.93%
自己資本の額	70,011	72,760	67,698	70,237	67,824	70,442
リスク・アセット等	798,193	803,953	782,783	788,425	782,761	788,456
総所要自己資本額	31,927	32,158	31,311	31,537	31,310	31,538

## 5.有価証券の状況【単体】

- 当四半期末の有価証券残高は前年同四半期末比91億円減少し、2,715億円となりました。  
 ➤当四半期末のその他有価証券の評価差額は、前年同四半期末比6,081百万円増加し、16,842百万円の評価差益となりました。

### (1) 有価証券残高

(単位：百万円)

	2024年12月末 (A)	2023年12月末 (B)	増減 (A) - (B)	2024年3月末
有価証券残高	271,591	280,728	△ 9,137	268,733
国債	24,828	17,459	7,369	9,524
地方債	95,324	104,463	△ 9,139	103,414
社債	23,780	26,953	△ 3,173	26,940
株式	27,780	23,026	4,754	26,759
その他の証券	99,878	108,825	△ 8,947	102,093

### (2) 時価のある有価証券の評価差額

(単位：百万円)

	2024年12月末			2023年12月末			2024年3月末		
	評価差額			評価差額			評価差額		
		うち益	うち損		うち益	うち損		うち益	うち損
その他有価証券	<b>16,842</b>	19,825	2,982	<b>10,761</b>	13,628	2,867	<b>16,690</b>	18,518	1,827
株式	<b>12,663</b>	12,758	94	<b>7,328</b>	7,642	314	<b>11,481</b>	11,736	255
債券	<b>△ 1,393</b>	116	1,509	<b>△ 951</b>	494	1,446	<b>△ 266</b>	364	630
その他	<b>5,571</b>	6,950	1,378	<b>4,384</b>	5,491	1,106	<b>5,475</b>	6,417	942

(注)2024年12月末の「評価差額」は、2024年12月末時点の帳簿価格(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。